

米沢市SDGs「わたしのなせばなる」を紹介します

企業・団体名 米沢市立松川小学校

代表者氏名 5年 担任（須貝健一、戸田 緑）

関係するSDGsの目標（ゴール）に○を書いてください。（複数選択可）

①貧困 	②飢餓 	③保健 	④教育 	⑤ジェンダー 	⑥水・衛生 
⑦エネルギー 	⑧経済成長・雇用 	⑨インフラ・産業化・イノベーション 	⑩不平等 	⑪持続可能な都市 	⑫持続可能な生産と消費 
⑬気候変動 	⑭海洋資源 	⑮陸上資源 	⑯平和 	⑰実施手段 	

取組のタイトル

バケツ稲を育てよう

取組の説明

※SDGsの各ゴールの達成にどのように貢献するかなどを記載してください。

※欄が不足する場合や写真・画像がある場合は任意様式（A4タテ）で提出してください。

総合的な学習の時間を通して「バケツ稲を育てる」授業を行った。この活動を通して以下の3つに貢献できたと考えている。

① 持続可能な生産と消費

「お米」を育てることで、普段何気なく消費されるモノがどんな過程で生産されるのか、その仕組みを学ぶことができる。

育てる大変さを学ぶことは、生産の仕組みを持続させる大変さに気付くことにつながる。

稲が日々成長する喜びは、地域に広がる田園風景を守る気持ちにつながっている。

② 陸上資源

毎日の水やりを通して、食べ物にはたくさんの水が必要であることを学んでいる。

田んぼに行けば多様な生き物に出会っている。山や川や生き物の生態系を肌で感じ、自分の住む地域の「陸の豊かさ」を感じ取っている。

③ 質の高い教育

地域の方が講師となり、1年間指導していただいた。

農業の経験に裏付けされた言葉や子ども達の直接体験は、どんな本やネットの情報よりも質の高い教育となっている。

稲を植える様子



大きく成長した稲



収穫の様子

